

横浜美術館改修工事の進捗及び 第8回横浜トリエンナーレの会期について

1 横浜美術館改修工事の進捗について

横浜美術館改修工事は、新型コロナウイルスによる中国等のロックダウンの影響で、半導体不足によるインバータの納期遅れが生じ、現時点で少なくとも3か月程度の工期延長が必要となりました。

※なお、今後の世界情勢によっては、さらに延長の可能性もあります。

(1) 工期

【当初】令和5年8月31日まで

【変更後】令和5年11月末頃まで

(2) 今後の対応

工期延長に関する契約変更等について精査し、必要な対応を行います。

※インバータとは

空気調和機などで使用するモータの回転数を制御する装置の一部です。

横浜美術館では、来館者数や外気温度の変動に応じ、風量の調整を行い室内の空気環境を良好に保つために導入します。

2 第8回横浜トリエンナーレの会期変更について

横浜美術館改修工事の進捗状況を鑑み、次のとおり会期を変更します。

【当初】令和5年12月9日～令和6年3月10日（約80日間）

【変更後】令和6年3月15日～令和6年6月9日（約80日間）

※第8回横浜トリエンナーレ開催概要

会場：横浜美術館（横浜市西区みなとみらい3-4-1）ほか

主催：横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

アーティストック・ディレクター：リウ・ディン（刘鼎）、キャロル・インホワ・ルー（盧迎華）